

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している  
 ○：強く関連している  
 △：関連している

入試種別		評価方法	アドミッション・ポリシー 学力の三要素				
			知識・技能		思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			AP1-1	AP1-2	AP-2	AP3-1	AP3-2
		高等学校の教育課程を幅広く修得している。	建築・デザインについて学ぶために必要な高等学校卒業相当の「国語」「英語」「理科」「数学」「地理歴史」の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。	「空間」や「モノ」に対する観察力・描写力と、基礎造形力・基礎表現力を有しているとともに、「空間」や「モノ」に関連した情報を意欲的に収集し、それらに関連した何かを創り出すことに喜びを感じ、考察、表現することに関心を有している。	将来的に建築やデザインに興味を持ち、プロジェクトに対してグループのなかでディスカッションとエスキースを繰り返しながら、創作意欲を刺激し合い、目標を達成する意欲・態度を有している。	学内・学外の行事に積極的に参加し、プロジェクトを進んで計画遂行し、リーダーシップを発揮しグループの中で活動しようとする意欲・態度を有している。	
総合型選抜	実技・面接方式	調査書	○				△
		ポートフォリオ		○	○		○
		実技		△	◎		
		面接		○	◎		◎
	基礎学力方式	調査書	○				△
		課題			○		○
基礎確認テスト		△	◎				
学校推薦型選抜	指定校制公募制	推薦書・調査書	◎				△
		ポートフォリオ		○	○	○	
		小論文	△		◎		
		面接		○	◎		◎
	卒業生子女併設校特別	推薦書・調査書	◎				△
		小論文	△		◎		
面接			○	◎		○	
特別選抜	海外帰国子女	書類審査	◎				△
		外国語(英)	○		◎		
		小論文		△	◎		
	社会人	書類審査	◎				△
		筆記試験(英)	○		◎		
		小論文		△	◎		
		面接			◎		◎
	児童養護施設等出身者	書類審査	◎		◎		△
		小論文	△	△	◎		
面接				◎		◎	
留学生入試	外国人留学生	書類審査	◎				△
		筆記試験(日)		○	◎		
		実技		△	○		
		面接			◎		◎
一般選抜	全学統一方式	筆記試験	○	◎			
	2月日程前期	筆記試験	○	◎			
	2月日程後期	筆記試験	○	◎			
	共通テスト利用(基準点型)	筆記試験	○	◎			
	共通テスト利用(2月)	筆記試験	○	◎			
	共通テスト併用	筆記試験	○	◎	◎		
編入学	編入学試験	書類審査	○				△
		筆記試験(英)		◎			
		実技		◎	◎		
		面接			◎		◎

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

- ◆総合型選抜
  - ・調査書により特定の専門領域における「知識・技能」を、実技により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、ポートフォリオでは「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
- ◆学校推薦型選抜
  - ・調査書等により「知識・技能」を、小論文により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。指定校制・公募制のポートフォリオでは「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
- ◆特別選抜・外国人留学生入試
  - ・調査書等により「知識・技能」を、筆記試験、小論文では主に「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。
- ◆一般選抜
  - ・全学統一方式、2月日程、3月日程、大学入学共通テスト利用選抜は、筆記試験によって、主に「知識・技能」について評価し、特に2月日程では記述式問題により「思考力・判断力・表現力」、共通テスト併用選抜における実技試験では「思考力・判断力・表現力」を主に評価する。
- ◆編入学試験
  - ・調査書等により大学基礎教育科目などに関する「知識・技能」を、筆記試験により「知識・技能」を、実技試験により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。